

(一財)長崎県剣道連盟

広報誌 第7号

剣道だより (KENDO Nagasaki)



何を待つ 松に冬来る けしきかな 岸田稚魚(きした ちぎよ)・・・立冬(りっとう)

立冬とは、冬の始まりのこと。

「立」には新しい季節になるという意味があり、立春、立夏、立秋と並んで季節の大きな節目です。 ※これらを四立(しりゅう)といいます。

朝夕冷えみ、日中の陽射しも弱まって来て、冬が近いことを感じさせる頃。木枯らし1号や初雪の便りも届き始めます。

立冬を過ぎると、初霜が降りて冬の佇まいへと変わります。

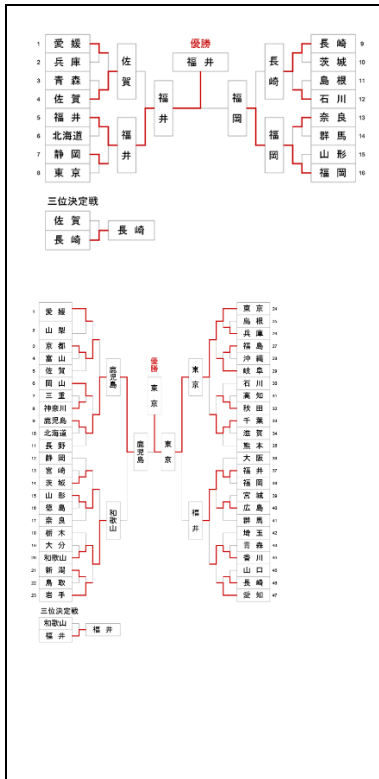
この日から立春の前日までが冬。を言います。いよいよ、冬場の稽古が始まります。夏の稽古以上に冬場の寒稽古は厳しい中にも私達を精神的に強くしてくれるものです。



写真:ラベンダー
花言葉: 献身的な愛

報告(1)・・・第73回国民体育大会剣道競技 少年女子 3位

平成 30 年 9 月 30 日(日)～10 月 2 日(火)福井県立武道館において、第 73 回国民体育大会剣道競技が開催され、本県からは少年女子の部と成年男子の部が出場しました。少年女子の部では準決勝戦で優勝した福岡県チームに2-3と惜敗しましたが、三位決定戦では佐賀県チームに3-2で勝利し、見事に3位入賞を果たしました。また、成年男子は強豪の山口県チームに1回戦3-2で勝利しましたが、2回戦では愛知県チームに2-3で惜敗しました。長崎県チームは国体強化稽古を繰り返し、九州ブロック大会や本大会に臨みました。強化の成果もあり、少年女子の部では3位という素晴らしい結果を残すことができました。選手、監督及びスタッフの皆さんお疲れ様でした。



- 少年女子**
- 【3位決定戦】
 - 長崎 3-2 佐賀×
 - 【準決勝】
 - ×長崎 2-3 福岡○
 - 【2回戦】
 - 長崎 3-0 石川×
 - 【1回戦】
 - 長崎 3-1 茨城×

- 成年男子**
- 【2回戦】
 - ×長崎 2-3 愛知○
 - 【1回戦】
 - 長崎 3-2 山口×



報告(2)・・・平成 30 年度 中央審査合格者名簿 福岡市体育館 平成 30 年 8 月 25 日、26 日

■剣道七段(5名)桑原 猛詩 44(学剣連)、開 健一52(大村市)、馬場 修55(佐世保)、瀬戸口哲司65(長崎市) 今給黎孝一郎70(三菱)

■剣道六段(5名)阿部 勇氣33(学剣連)、板村 尚幸37(学剣連)、大石 真也43(官公連)、伊藤 幸治45(東彼) 元川 清美46(佐世保)

報告(3)・第13回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会 中学生の部 3位 小学生 ベスト8

平成 30 年 9 月 16 日(日)大阪府おおきにアリーナ舞洲(旧:舞洲アリーナ)において第 13 回全日本都道府県少年大会が開催されました。本県中学生の部チームが見事、強豪を撃破し、3 位入賞を果たしました。

長崎						
	順序	氏名	性別	小学校名	学年	所属
小学生	監督	西山 純				真崎少年剣道会
	先鋒	田添 鈴太郎	男	鈴田小学校	6年	鈴田少年剣道クラブ
	次鋒	平山 輝麗	男	佐々小学校	6年	佐々少年剣道部
	中堅	細田 慶次	男	菱野小学校	6年	菱野少年剣道部
	副将	本多 志	男	真城小学校	6年	真崎少年剣道会
	大将	副島 海斗	男	福石小学校	6年	不二剣道錬成会
	順序	氏名	性別	中学校名	学年	所属
中学生	監督	中村 久美子				雲仙市立国見中学校
	先鋒	本城 ありさ	女	川棚町立川棚中学校	3年	川棚町立川棚中学校
	中堅	永井 萌	女	諫早市立長田中学校	2年	諫早市立長田中学校
	副将	山中 龍稔	男	佐世保市立世知原中学校	3年	佐世保市立世知原中学校
	副将	山中 龍稔	男	私立長崎南山中学校	3年	私立長崎南山中学校
	大将	下田 慎太郎	男	島原市立第一中学校	3年	島原市立第一中学校



表：長崎県チームのオーダー

写真：3位入賞の長崎県チーム

<p>中学生の部 3位</p> <p>【準決勝】</p> <p>×長崎 1-2 福岡○</p> <p>【準々決勝】</p> <p>○長崎 2-2 鹿児島× (本数勝)</p> <p>【決勝トーナメント1回戦】</p> <p>○長崎 4-1 広島×</p> <p>【予選リーグ1】</p> <p>○長崎 4-0 滋賀×</p> <p>【予選リーグ2】</p> <p>○長崎 2-1 新潟×</p>	<p>小学生の部 ベスト8</p> <p>【準々決勝】</p> <p>×長崎 0-3 鹿児島○</p> <p>【決勝トーナメント1回戦】</p> <p>○長崎 1-1 福井× (本数勝ち)</p> <p>【予選リーグ1】</p> <p>△長崎 1-1 新潟△</p> <p>【予選リーグ2】</p> <p>○長崎 2-1 岡山×</p>	<p>第13回 全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会</p>
--	---	-------------------------------

報告(4)・第53回全日本居合道大会(茨城大会) 都道府県対抗優勝試合報告

長崎県団体戦 10位(6.17点) 五段の部 畑中健佑(長崎市 企業勤務) **全国ベスト8入賞**

七段 3回戦進出 平 禮道(南島原市 自営業) **ベスト16** 六段 2回戦敗退 岩男徹史(平戸市 企業勤務)

五段 準々決勝進出 畑中健佑(長崎市 企業勤務) **ベスト8**

第53回全日本居合道大会都道府県対抗優勝試合が平成30年10月20日(土) 茨城県立武道館にて行われました。

長崎県は47都道府県の中で団体10位(6.17)でした。優勝は地元茨城県、2位神奈川県、3位は東京都、高知県、福岡県の史上初めての3県という厳しい戦いでした。3位の東京都・高知県・福岡県に僅か1点差と健闘しました

第1位	11.34	茨城県	第6位	7.21	静岡県・宮城県
第2位	10.28	神奈川県	第8位	7.18	香川県
第3位	7.22	東京都・高知県・福岡県	第9位	6.18	新潟県
			第10位	6.17	長崎県



<p>居合道 長崎県選手団</p>	<p>五段の部ベスト8畑中健佑</p>	<p>六段の部 岩男徹史</p>	<p>七段の部 平 禮道</p>
-------------------	---------------------	------------------	------------------

講習会報告(1)・・・平成 30 年度九州高段者研修会(兼長崎県中央受審者講習会)

標記の講習会が九州各県の剣道愛好家の中で、高段位を極めたい人達の修練の機会と親睦を深めることを目的として今年度は長崎県で開催されました。『長崎県中央受審者講習会』を兼ねた講習会でとても有意義な講習会となりました。

平成 30 年 10 月 13 日(土)～14 日(日) 長崎県立武道館で開催され参加者は九州各県剣道連盟登録会員、剣道五段以上で研修生 134 名、役員 12 名、講師 6 名の参加となりました。指導内容は六・七・八段の模擬審査を実施した後、担当講師からの評価・アドバイスをいただき、研修生にとってはとても有意義な機会となりました。講師は以下の通りでした。

講 師 1)範士八段 神 民也(福岡県) 2)範士八段 寺崎邦朗(佐賀県) 3)範士八段 尾方正照(熊本県)
4)範士八段 江口忠文(大分県) 5)範士八段 佐藤信秀(長崎県) 6)教士八段 片山倉則(長崎県)

また、全体講話は「とおだ&ソリューション合同会社」代表遠田公夫氏による演題「知恵と工夫で日本一に挑戦」でしたが、ユーモアを交えた、普段ではなかなか聞くことが出来ない内容で大変勉強になりました。



平成 30 年度九州高段者研修会



開会式



特別講話 遠田公夫氏



六・七・八段の模擬審査 ①



六・七・八段の模擬審査②



担当講師からの評価・アドバイス

大会報告(1)・・・平成 30 年度第 65 回県下剣道大 西陵高校体育館 9 月 28 日

35 歳以上 **優勝 海上自衛隊 佐世保** 2 位長崎市剣道協会 3 位 五島市剣道協会、玄士会甲(諫早市)

34 歳以下 **優勝 県警機動隊 B** 2 位県警機動隊 A 3 位 五島市剣道協会、学校剣道連盟

10 月 28 日(日)、諫早市の西陵高等学校体育館で標記大会が開催されました。季節晴れに恵まれ、県内から多くの参加者があり、盛大に大会が開催されました。県内各地から 35 歳以上 17 チーム、35 歳以下 14 チーム、選手が出場しました。



35 歳以上 優勝 海上自衛隊 佐世保



2 位長崎市剣道協会



海上自衛隊 佐世保 鎌田選手



34 歳以下 優勝 県警機動隊 B



2 位県警機動隊 A



県警機動隊 A 北浦選手